

エネルギー教育関連教材

教材名：「小型ペルチェ霧箱を利用した放射線の観察」No.24

領域・学年：理科・中学校3学年

単元：地球の明るい未来のために
「原子力の利用と課題」

目標：科学技術の発展の過程を知るとともに、科学技術が人間の生活を豊かで便利にしてきたことを理解する。

内容：

霧箱を演示し、放射線を見せることによって生徒に興味・関心をもたせ、放射線の特徴について学ばせる導入の教材として利用した。付属の α 線源や自然放射線を利用し、目に見えないことや透過力を有するなどの特徴を捉えさせた。



児童・生徒の感想：

- ・糸のように跡を残して飛んでいた。自然の状態でも放射線が飛んでいることがわかった。
- ・レントゲン撮影でも放射線を浴びていることや、宇宙からくるものもあることを知った。
- ・大量に浴びなければ大丈夫なことはわかったけど、できるだけ放射線を浴びないようにして生活していきたい。